



地方で夢を実現したい、農業で 田舎暮らしを実現したい そんな方々の支援もあります。

新たに農業を始めたい方へ

新規就農者支援事業

農業従事者の高齢化や後継者不足などによる農業の衰退や耕作放棄地の拡大が懸念されています。

新たな農業担い手を確保することにより、地域農業の振興、活性化を図るという目的で、新たに農業を始める方に就農補助金を助成しています。



詳細は[こちら](#)

新たに起業したい方へ

創業事業費補助金

起業による雇用の創出、町の活性化、定住促進を図るため、新たに町内で起業する方に費用の一部を助成します。



詳細は[こちら](#)

REAL VOICE /

移住・就農・起業の先輩のお話！

ナンブヒト
01

田中 広大さん・綾乃さん



鳥取県から家族での移住を決意！

南部町で生まれ育ち、一度は町外に出てみたいという気持ちがあり、鳥取大学に進学。そこで、芸術を通じた地域活性化について学んでいた綾乃さんに出会い結婚。鳥取県内で就職しました。大学時代にゲストハウスに滞在しながら養蜂場で働いた経験などを通じて、地元での就農への思いが強くなり、2019年3月に故郷である南部町に家族でリターンしてきました。現在の住まいは、町の空き家バンクで見つけた物件で、大工だった祖父の手を借りながら自分たちで家を改修して家族4人で暮らしています。

営農大学校や地域の農家さんから農業のノウハウを学ぶ

現在は、夫婦で本格的な農業のスタートに向けて準備を進めています。営農大学校に通いながら研修先の農家さんからミニトマトの栽培方法を学んでいます。実家が果樹やミニトマトを栽培しているので、将来は実家の農業を継ぎ、自分なりに新しい形を作っていくたいです。

町の農業環境のピンチをチャンスに！

南部町も農業者の高齢化が進んでいて、耕作放棄地が年々増えてきていることをひしひしと感じます。

そんな中で地域の人たちどうも繋がれば、農業を始めたい若い人たちには沢山のチャンスが転がっていると思います。

ナンブヒト
02
ECCジュニア南部町教室
ツクダ しのぶさん



子育てしやすい環境

町の子育て支援制度が充実していることが南部町への移住を後押ししてくれました。また、地域の方々に子どもの通学路の見守りをしていただくなど、子育てしやすい環境だと感じています。

ナンブヒト
03
合同会社南部どき 代表
根市 大樹さん



家族との時間を大切に子育てしやすい環境をつくる

夫婦で今後の生活の在り方を考えたとき、子育てや家族での生活に重点を置いていきたいという考えに至りました。子育ては両親の手を借りながらも、自分たちでもできるだけ多くの時間を子どもたちと過ごせるような環境づくりを心がけています。

若者が戻ってきやすいエリアに

この地域で「実家の家業を継ぎたい」と言ってくれた大学生がいました。今後はそのような若者をエリア全体で支え、地元に戻って来やすい環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

地域の若者には、ぜひ自分の価値観を大切にして、やりたいことに命を燃やせるような仕事をしてもらいたいです。